

平成 27 年度 特別養護老人ホームサンライフ土山(厨房)

事業報告書

上半期は、人員不足のため最小の人数で業務を行っていたが、下半期にて人員の確保がはかれた。人数が増えたことで肉体的だけでなく、精神的に余裕ができ厨房内も落ち着いてきた。

I 便秘解消

ヨーグルトの提供時、甘味付けを砂糖ではなくオリゴ糖（オリゴワン）で行い、おやつ時にプルーンを提供した。また、便秘傾向の方には、水分補給時に個別にオリゴ糖を提供したが、効果はほとんど見られなかった。

	排便-5 日が 1 回以上あった方	排便-5 日の延べ回数
平成 27 年 4 月	21 名	30 回
平成 27 年 9 月	24 名	37 回
平成 28 年 3 月	21 名	33 回

II 軟らかい肉の提供

平成 27 年度の目標に、少しでも柔らかい肉を提供することを挙げ、さまざまな方法を試した。

片栗粉をまぶしたり、キウイや玉葱に浸けるという方法は、あまり良い結果が得られなかった。ビールに浸ける方法は、手間がかからない点は良かったが、調理後ビールの香りが残ってしまうことや 1 時間以上浸けないと効果がでにくい等の問題があった。一番効果があったのが酵素を使用した方法で、味や香りの変化がなく、また他の方法に比べ漬け込む時間が短くても効果が得られるため、現在はこの方法で肉の処理を行っている。しかし、食材の重量や調理方法により漬け込み方を変えないといけないことや多少の手間がかかることから、毎回の処理を行うことができなかった。

III 個別対応

摂取量の低下している方や体重減少の著しい方には、個別に対応した栄養補助食品を提供した。状態によりゼリーの方が良い方、ジュースの方が飲みやすい方、エネルギーが必要な方やたんぱく質が必要な方といろいろいっしょするため、介護職員や看護師とも相談しながら、一人ひとりに合った食品が提供できるよう努めた。また、水分が摂りづらくなってきた方に対しては、白湯に少しのカルピスを混ぜた水分ゼリーを作り提供することで、水分摂取量の確保に努めた。

IV 経口移行加算

胃ろうでの栄養摂取をしていた利用者様1名に対し、平成27年11月16日から平成28年3月22日まで経口摂取への移行を行った。経口摂取開始時は、食事拒否が見られ思うように経口移行が進まなかったが、介護職員・看護師・栄養士の多職種協働により、約4か月間で完全に経口摂取への移行が行えた。経口移行を128日間実施したことによる経口移行加算は36,341円となった。

V 人員不足

上半期は、8月まで1人少ない状態が続いていたが、3月末現在、人数の確保はできしており、体調不良時の欠勤にも対応できるようになった。しかし、7D勤務（10：00～18：00）ができる職員が時間の制約や能力的な問題で限られているため、7D勤務ができる職員を増やすことが、今後の課題である。能力的な問題は、根気強く教えていくが、全体的な均一化は難しいことから、少しでも底上げしていけるよう努める。

VI 栄養ケアマネジメント

(人)

	低リスク	中リスク	高リスク
平成27年4月	42	21	7
平成28年3月	39	31	0

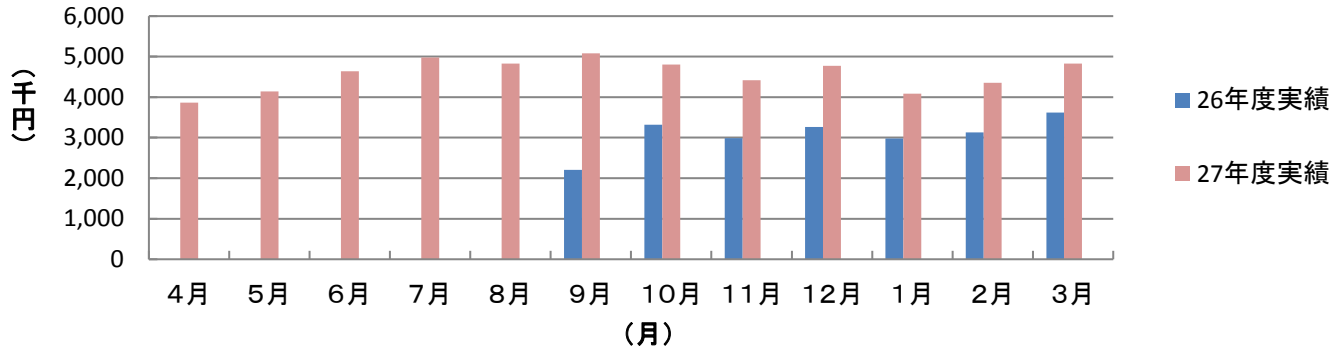
低リスクの方は2名減少してしましたが、高リスクが0になった。今後も褥瘡の予防や大幅な体重の変動がないよう努める。

●収入金額

(千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
26年度実績						2,203	3,316	2,990	3,262	2,981	3,131	3,618	21,501
27年度実績	3,862	4,139	4,639	4,976	4,830	5,078	4,804	4,418	4,777	4,084	4,352	4,826	54,785

収入比較表

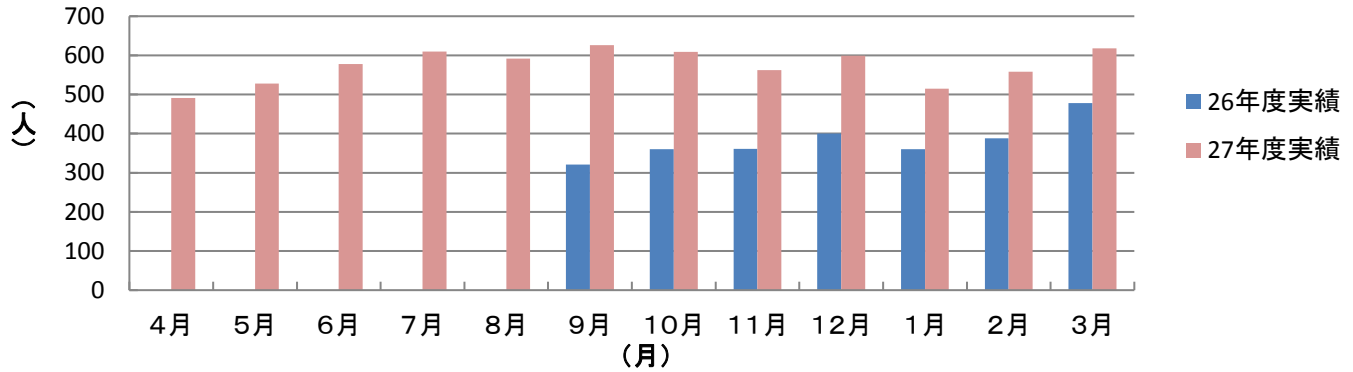


●月間利用者数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
26年度実績						321	360	361	400	360	388	478	2,668
27年度実績	491	528	578	610	592	626	609	562	599	515	558	618	6,886

月間利用者数



●27年度介護予防と介護保険利用者の割合

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防	122	133	136	142	134	150	146	128	135	129	414	155	1,924
介護保険	369	395	442	468	458	476	463	434	464	386	144	463	4,962

介護予防と介護保険利用者の割合



	介護予防	介護保険
介護予防	28%	72%
介護保険	72%	